

福住管内の事件・事故

(10月16日～
11月15日まで)

- ・事件 0 件
- ・交通事故
 人身事故 0 件
 物件事故 3 件



HP 北海道警察公式防犯アプリ
ほくとポリス



美幌警察署
ホームページ



運転免許更新時講習
(12月)

- ★優良運転者講習(30分)
4日、18日
13:00～
 - ★一般運転者講習(1時間)
4日、18日
14:00～
 - ★違反運転者講習(2時間)
11日
13:00～
 - ★初回運転者講習(2時間)
なし
- 場所 美幌町民会館

※ 美幌警察署で、免許更新の手続きを終えてからの受講となります。



外出時の紛失や盗難被害を防ごう

12月は買物や忘年会などの会合で、いつもより外出の機会が増加するかと思います。財布などの貴重品の管理を徹底し、紛失したり、盗難被害に遭わないように気を付けて下さい。

《ここに注意！》

- ・ 外出の際は、自宅のドアや窓の戸締まりを確認する
 - ・ 財布や携帯電話などの貴重品は肌身離さず携帯する
 - ・ 貴重品を携帯する際の保管場所はできるだけ統一する
 - ・ 貴重品は他人の目に触れないようにする
 - ・ 入浴などで一時的に手放す時は、必ず施錠設備のあるロッカーなどの安全な場所に保管する
 - ・ 外から車内を覗いて見える位置に、財布は勿論のこと、バッグなどの貴重品が入っていきそうな物を置かない
 - ・ 車から降りるときは、短時間でもドアの施錠をする
- 年の瀬はやることや考えることが多すぎて、ついつい注意散漫になりがちですが、紛失や盗難で不快な思いをしないように注意しましょう。



びほろ峠



福住駐在所

72-8154

飲酒運転の根絶を!

- 飲酒運転は悪質な犯罪!
⇒ 二日酔い運転も運転になります。アルコールが抜けたつもりでも、アルコールチェッカーなどで体内にアルコールが残っていないか確認しましょう。
- 飲酒運転は、運転者以外も処罰の対象!
⇒ 運転するおそれのある人に酒を提供したり、酒を飲んでいる人に車を提供したり、飲酒運転の車に同乗した場合、飲酒運転と同様に処罰の対象になります。
- 「ハンドルキーパー運動」で飲酒運転防止!
⇒ 複数人で飲酒する際は、事前にお酒を飲まない人(ハンドルキーパー)を決めて、その人が他の人を自宅まで送り届けるようにしましょう。
- 飲酒運転情報の提供を!
⇒ 飲酒運転に関する情報は「飲酒運転ゼロボックス」で受け付けています。



飲酒運転を
しないさせない許さないそして見逃さない!

北海道から飲酒運転根絶!
飲酒運転を発見したら110番

お酒を飲んだら
公共交通機関や
代行の利用を!

ご注支は
どちらですか?

運転するから
ソフトドリンク

飲む前に「車じゃないよ?」再確認【北海道警察】

冬型交通事故の防止を

11月号でも載せましたが、冬の始めは交通事故が多発する傾向にあります。スムーズに冬道運転に適応するためにも、今のうちから

- ◎ 夏場よりも速度を落として運転
- ◎ スピードダウンは早めに
- ◎ 発進や加速は緩やかに
- ◎ 急ハンドルを切らない
- ◎ ライトは早めに点灯する

を意識して運転するようにしましょう。

美幌町内、特に美幌峠、豊岡線、国道39号の高野付近は、山間部で交通量が多いうえにカーブと坂道も多いこともあり、毎年交通事故が多発し、また複数台を巻き込む多重事故にもなりやすいので、通行時は要注意です。

山間部、橋、トンネル出入り口付近、日陰、交差点付近は凍結しやすく、また吹きさらしの場所は吹き溜まりができやすいので注意しましょう。

運転中は天候と道路状況の確認を怠らず、いつでも回避行動がとれるような速度と車間距離を維持するようにしましょう。



今年も残すところあとわずかとなりました。最後まで事件事故の防止に留意願います。

雪による各種事故防止!

よ美幌

行 署
美 幌 警 察 署
上 美 幌 駐 在 所
Tel 73-2816



ホ ー ム ペ ー ジ Q R

積雪に伴って、屋根の雪下ろし作業や除雪機を使
って作業をされている方が多く見られます。
毎年、北海道内では

○ 屋根などからの落氷雪

○ 雪下ろし作業中の転落

○ 除雪機への巻き込み

などの事故が発生し、死傷者が出ています。

屋根などからの落氷雪による事故を防ぐため

○ せり出した氷雪は早めに取り除く

○ 軒下に近づけないように看板や

ロープを設置する

屋根の雪下ろし作業中の事故を防ぐため

○ 高所での作業時は、ヘルメット及び安全帯を

着用し、転落防止の命綱を使用する

○ 複数人で、声を掛け合いながら作業する

除雪機による作業中の事故を防ぐため

○ 周囲に人がいる時は、除雪機を使わない

○ エンジンをかけたまま、除雪機から離れたり、

雪詰まりを取り除く作業は絶対にしない

ことをそれぞれ徹底しましょう。

また、暴風雪の時に屋外へ出ることは控えましょう!



詐欺に注意!

北海道では、架空料金請求
詐欺などの特殊詐欺被害や
SNS型投資・ロマンス詐欺
被害が多発しています。

犯人はあらゆる手段を使って
あなたからお金をだまし取ろう
とします!

自分は絶対にだまされない
から大丈夫とは思わないで
ください!

お金を振り込む前
に家族や町役場、
警察などに相談して
ください!

「詐欺電話がきたら#
9110」



不法投棄事案多発!

美富・栄森・野崎地区で
不法投棄事案が連続発生しています。

○ 人目のつかない場所

○ 市街地の道端や畑、空き地

などで多く発生しています。

不審者や不審車両を見かけた時は

110 番通報をお願いします。

不法投棄は

5年以下の懲役又は

1千万円以下の罰金

(法人の場合は3億円以下の罰金)



が科せられます!

冬山遭難防止!

冬山登山は

○ 無理のない登山計画

○ 登山計画書の提出

○ 万全な装備、食料の準備

○ スマートフォン等の所持

○ モバイルバッテリーなど

の充電機器の所持

○ 気象情報の確認

を徹底しましょう。



バックカントリーは危険!

○ 雪崩に巻き込まれる

○ 樹木や岩への衝突

などにより遭難する

危険性があるため整備された

コースを利用しましょう!

上美幌駐在所管内事件
及び人身事故発生状況
(11月9日現在)

不法投棄 3件
人身事故発生なし

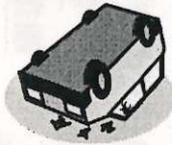


上美幌駐在所NEWS No.27



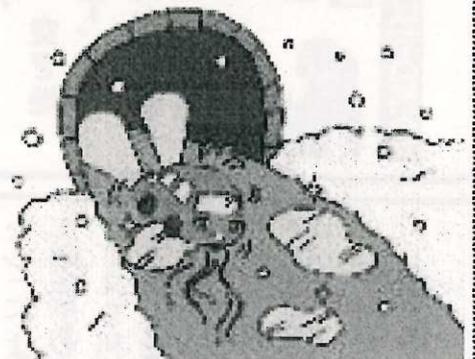
～ 冬道の運転に注意！ ～

冬を迎え、路面凍結や積雪による交通事故が多発します!

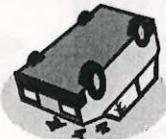


冬道での交通事故を防ぐため

- **路面状況を常に把握する**
- **同乗者や積荷による重量の変化を意識する**
- **夏場の2倍以上手前からブレーキを踏む**
- **カーブ手前でしっかり減速する**
- **日陰部分やトンネル出入口、橋の上などの凍結路面に注意する**
- **早めに右左折の合図を出す**



ことを徹底しましょう。



交通事故を起こさないため、時間に余裕を持ち、

落ち着いた運転を心がけましょう!



～ 全席シートベルト着用で交通事故を防ぎましょう! ～



飲酒運転の根絶!



「飲む前に 車じゃないよね? 再確認」

■ 飲酒運転をしない、させない、許さない、そして見逃さない!

飲酒運転は悪質・危険な犯罪です。

「飲酒運転をしない、させない、許さない、そして見逃さない」
ことを強く意識して、北海道から飲酒運転を根絶させましょう。

■ 飲酒運転は運転者以外も処罰の対象!

- ・ 車を運転するおそれのある人にお酒を提供
- ・ お酒を飲んでいる人に車を提供
- ・ 飲酒運転の車に同乗

は飲酒運転と同様に処罰の対象になります。

■ 「ハンドルキーパー運動」で飲酒運転を防止!

車で飲食店に行く場合は、あらかじめハンドルキーパーを決めて、その人が仲間を自宅まで送り届けましょう。



飲酒運転情報の提供を!

～飲酒運転ゼロボックス～

北海道警察では、悪質な飲酒運転を根絶するため

「飲酒運転ゼロボックス」による飲酒運転情報や根絶に向けたアイデアなどを受け付けておりますので、皆様のご協力をお願いします。



～情報の提供はこちら～



冬道における事故防止

例年、雪の降り始めでは、スリップによる衝突事故や路外逸脱事故が多発します。

スピードダウン、車間距離を長めに取るなどの慎重な運転をしましょう。

- ・急発進
- ・急ハンドル
- ・急ブレーキ

は絶対にやめましょう。



美幌警察署
72-0110
仲町交番
作成者
加藤 大輝



美幌署HP

北海道警察公式防犯アプリ「ほくとポリス」で安全安心! アプリにはあなたを守る機能が搭載されています。

インストールはこちらから

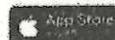
防犯マップ

- ・身近なエリアの事件を確認
- ・マイエリアの不審者情報はプッシュ通知でお届け



ちかん撃退・防犯ブザー

- ・表示画面で、周囲の人に助けを求めたり、痴漢に警告
- ・自分の位置を家族などに送信
※アプリ登録されている者に限る



学校だより

かしわの葉

美幌町立美幌小学校 第9号

〒092-0062 網走郡美幌町西2条北4丁目1番地 TEL 0152-73-2019 受付時間 7:40～17:00(通常時)

【学校教育目標】

できること いっぱい みつけよう
自立する柏っ子

◇やりとおす ◇かんがえる

◇つたえあい ◇ふれあい

◇みとめあい

令和7年11月26日 発行

文責 校長 水野 利幸

「未来を託す子ども達を」

11月も終わりになり、気温も氷点下の日がみられるようになりました。雪が降る日もあり、冬の訪れを感じます。子ども達の健康も気になるところです。インフルエンザの流行が気になるところで、北海道内や近隣の市町だけでなく、美幌町内の学校においても流行が目立ってきています。日頃からうがい・手洗いを励行し風邪など引かず、元気に過ごしてほしいと思います。万が一、風邪の症状が見られたときには、咳エチケットや早めの受診をお勧めします。数年前、新型コロナ感染症が流行った時期には、インフルエンザは、ほぼ見られませんでした。感染力の違いもありますが、マスクやうがい・手洗いが有効であったとの話も聞いたことがあります。これから、どんどん寒い季節となりますが、健康で過ごしたいですね。

さて、先日、置戸町で行われた「オホーツク中部地区PTA連合会子育て研修会」に参加してきました。講師に 村中 直人 氏を迎え、演題を「叱る依存の理解と対応」とし、遠隔による講演会でした。叱るという行為が最も効果的であるかのように感じられてしまうのは、それは即効性の要因があるからだと思います。叱ったらとりあえずその場では何らかの行動をやめたり、始めたりするわけです。そのため、叱るという行為には「効果」があるような誤解が生まれるそうです。しかしながら、叱るが引き起こす行為は単なる「苦痛からの逃避」に過ぎず、何も解決していないことが多く、叱られた人はまた同じことを繰り返すことが多いそうです。即効性はあるが解決にはなっていないわけです。これは叱られる方に起きる耐性とも呼べる変化によるもので、今までだったら行動をやめたり、起こしたりしてくれていたことがだんだんしてくれなくなるわけです。そうすると、より強く叱らなくてはいけなくなります。どんどん叱るという行為がエスカレートするそうです。冒頭、講師の先生は、「叱ってはいけません。褒めて育てましょう。」ではありませんと言い切っていました。「叱る」も「褒める」も『後さばき』で意味は違えど一緒であり、問題となる行動があった後に周囲がどのような対応をしたのか、もしくはその子にどんなことが起こったのかを考えるのが「後さばき」の視点だと思います。問題とされる行動が見られる前の子どもの状態や周囲との関わりを考えたり、修正したりする視点が『前さばき』だと思います。例として実体験を語られていました。お子さんが、脱衣所のカゴではなく、衣服を脱ぎ散らかしていたそうです。脱衣所のカゴに入れるよう叱るのではなく、普段脱ぎ散らかしている辺りにカゴを置くようにすると、カゴに入れるようになったそうです。『後さばき』を『前さばき』にうまくつなげられたらいいなと思いました。大変興味深い講演会でした。

母が贈る子ども劇場

10月28日に、劇団さっぽろの方々が来校され、今年度の芸術鑑賞会を体育館で実施しました。「母が贈る子ども劇場」とは、JAびほろ女性部と自治会連合会女性部のみなさんが実行委員となって、子どもたちのために実施して下さっている芸術鑑賞です。地域の皆様のご寄付によって成り立っています。

当日は「あらしのよるに」という演劇を見させていただきましたが、演技はもちろんのこと、照明や音響の効果も相まって、物語の世界に入り込んでいる様子の子もたちでした。70分間と低学年には少し長めの演目時間でしたが、演劇を鑑賞する貴重な機会となりました。



全校みんなで落ち葉拾い

毎年実施している落ち葉拾いですが、今年度は10月31日に行いました。落ち葉を拾う前の給食時間には、美幌博物館の館長さんが来校され、美幌町文化財に指定されている学校の「かしわの木」について校内放送を通じて詳しく教えてもらいました。当日は全校児童と職員に加え、寒い中にも関わらず70名以上の保護者や地域の皆様にもご協力いただき、短い時間でたくさんの落ち葉を集めることができました。また、子どもたちには美幌小学校コミュニティスクールより、さつまいもがプレゼントされました。ありがとうございました。



公開研究会を開催しました

子どもたちが「わかる喜び」や「できる楽しさ」を味わえる授業づくりを目指して校内研修を積み重ねているところですが、11月21日には町内外の学校から講師や先生方を招き、研究授業を行いました。6年生の国語の授業を全員で見たり、授業後に意見交流したりすることで研修を深めました。今後も、子どもたちの学びを充実させ、必要な資質や能力を身につけることができるよう、我々教員も学び続けていきます。



★生活目標★

◆チャイムを守って行動しよう。

◆廊下は右側を歩こう。

日	曜	学校行事
1	月	
2	火	自由参観日(1~3年) 3年PTAレク フッ化物洗口
3	水	校内作品展(4年・~12日) スクールカウンセラー来校
4	木	自由参観日(4~6年) 第2回学校運営協議会
5	金	職員会議(午前授業)
6	土	
7	日	
8	月	図書返本週間(~12日まで)
9	火	教育相談会 フッ化物洗口
10	水	特別区域大掃除(~17時まで) 柏クリスマス会
11	木	人権教室(2年・5年)
12	金	
13	土	
14	日	
15	月	冬休み図書貸出(~23日まで)
16	火	スクールカウンセラー来校 フッ化物洗口
17	水	
18	木	ことばの教室休級(~24日まで)
19	金	学期末事務(午前授業)
20	土	
21	日	
22	月	
23	火	フッ化物洗口
24	水	2学期終業式(午前授業) 大掃除
25	木	冬季休業開始(~1/15まで) 冬季学習サポート
26	金	冬季学習サポート
27	土	
28	日	
29	月	学校閉庁日
30	火	学校閉庁日
31	水	学校閉庁日

12月 スクールカウンセラーの予定

①12月 3日(水) 9:10~12:00
13:00~16:10

②12月16日(火) 8:20~12:00
13:00~15:20

※場所は1階会議室(1年教室奥)になります。
※保護者の方が利用する場合には、事前に学校まで連絡をお願いします。(73-2019 担当:教頭加藤)

※時間が重なった場合は、先に連絡があった方を優先します。



◆重点教育目標

『教師と子どもの笑顔と自信が
あふれる学校づくりの推進』

「みんな仲良く！元気よく！

いつもニコニコ東陽小！」

☆心理的安全性の図られた学校に

私は幼い頃、人前で話すことが苦手でした。間違えたら恥ずかしいな、変なことを言ったら笑われるかもしれない…という気持ちが先に立ってしまうからです。これは、間違いを笑われたり、馬鹿にされたりという経験からくる感情なのでしょう。大人になった今でも、そういう感情にとらわれることは多々あります。自信をもって発言できるよう、入念な準備があれば、そのような心配もなくなるのですが、全てにおいては難しいです。でも、できるだけ準備はするように心がけています。

さて、現在の教育現場では、「主体的・対話的で深い学び」が重要とされています。本校でも、習得・活用・探究の学びの過程の中で、各教科の特質に応じた見方・考え方を育てようと努めています。この中の「対話的」な学習が多く取り入れられてきており、1時間の学習の中でも教師が一方的に教える授業ではなく、児童が考えを交流し、幅広い考え方を理解して自分のものにしていくような授業が展開されています。そこで重要なのが、「心理的安全性が図られているかどうか」です。「こう言ったら反論されてしまうだろうか」「恥ずかしくて言えない」そんな気持ちでいる子がいるとしたら、多様な考えの交流などできるはずがありません。いつも気兼ねなくどんな発言も許され、自由に発言できる学級の雰囲気づくり、言葉がけが必要です。それは学級のみならず、職場である職員室も同様です。先生方の考えや提案を受け入れ、共に考えながら質の高い学びの実現を目指さなければと思います。

「心理的安全性をつくる言葉55」という本から心理的安全性についてご紹介します。心理的安全性とは、「対人関係のリスクをとっても大丈夫だ、というチームメンバーに共有される信念のこと」と定義されています。単に仲が良すぎで人間関係を重視する関係でもなく、仲が悪すぎで足を引っ張り合う関係でもない、目指すゴールや成果のために「健全な意見の衝突」が起こせるチームです。「心理的安全性」をつくる4つの要素が重要と言われており、それは「話しやすさ」「助け合い」「挑戦」「新奇歓迎」の4つです。

- 話しやすさ 言いにくいことも言え、共有され歓迎される。
- 助け合い チームワークの根本。お互いが助け合える環境。
- 挑戦 成功が保障されていなくても取り組める環境。挑戦を歓迎し、アイデアや企画を出しやすく。
- 新奇歓迎 常識にとらわれず、人の個性や新しい視点や発想を受け入れ歓迎する環境。

これら心理的安全性の4つの因子の頭文字をとり「話助挑新」といいますが、これについて現状に当てはめ考えてみましょう。

これらを学級や職員室に当てはめて考えてみたり、自分として考えてみたりすることで、よりよい学級・職場そして自分になれると思います。相手に対する言葉がけの1つから、人は変わるのかもしれない。私たち教員は心理的安全性の図られた東陽小学校で、児童の教育を進めていくよう努めていきたいと考えます。



12月の主な行事予定

- 1日(月) 研修日
- 11日(木) スクールカウンセラー来校日
- 15日(月) 研修日
- 18日(木) 児童会活動日
- 22日(月) スクールカウンセラー来校日
- 24日(水) 終業式
- 25日(木) 冬季休業(～1/15(木) 22日間)
学習サポート① 6年学年レク
- 26日(金) 学習サポート②

東陽コミスク ドッジボール大会

8日(土) 東陽コミスク主催ドッジボール大会がありました。27人の児童が参加し、3チームに分かれて熱戦を展開しました。優勝はいちごチームでした。誰も怪我なく、楽しく一日を過ごすことができました。コミスクの役員の皆様、ありがとうございました。



各種表彰 おめでとうございます!!

～美幌小・東陽小合同バンド～美幌町表彰式「文化奨励賞」を受賞～

11月3日(祝)に行われた『令和7年度美幌町表彰式』で、「美幌小・東陽小合同バンド」が『文化奨励賞』をいただきました。昨年度の「第43回全日本小学校バンドフェスティバル」において輝かしい成績を収めたということで表彰していただきました。また、同日午後には美幌町文化連盟様より「文化栄誉賞」をいただき、表彰を受けました。

美幌町・文化連盟・関係団体の皆様、ありがとうございました。そして美幌小・東陽小の現役部員と卒業部員の皆さん、各校の父母の会の皆様、改めましておめでとうございます。



～令和7年度交通安全ポスターコンクール 表彰～

今年度の交通安全ポスターコンクールに6年生の5名が入賞しました。13日(木)に校長室にて表彰式が行われ、それぞれ賞状と副賞が交通安全部会の役員様より渡されました。

高学年の部	優秀賞	6-1	田中	莉緒さん
	//	6-2	金沢	星愛さん
	努力賞	6-2	倉知	真ひなさん
	//	6-2	小林	詩空さん
	//	6-2	吉田	香穂さん



～第44回美幌町小中学生読書感想文コンクール 表彰～



19日(水)、町図書館にて読書感想文コンクールの表彰が行われました。東陽小からは4名が入選しました。

表彰式	中学年の部	最優秀賞	3年	平岡	周さん
		佳作	4年	倉知	あさ陽さん
	高学年の部	最優秀賞	6年	平岡	宗悟さん
		優秀賞	6年	倉知	真ひなさん

平岡宗悟さんが表彰式に出席しました



あさひ

美幌町字稲美140-2 Tel0152-73-4422

旭小学校の教育目標

- ◎ぐんぐんのびる旭子
- 進んで学習する子ども（知）
- 思いやりのある子ども（情）
- 進んではたらく子ども（意）
- 自ら体をきたえる子ども（体）

43才になった旭小学校～開校記念日

美幌町立旭小学校長 沼田 泰彦

11月14日（金）は美幌町立旭小学校の開校記念日でした。旭小学校は昭和57年（1982年）に開校し今年度で43歳になりました。先日、校長室に「卒業アルバムを見せてください」と子どもが訪ねてきました。見たいアルバムがあるそうで話を聞くと「お父さんが載っている」「おじさんも載っている」と嬉しそうに何冊かのアルバムを開いていました。アルバムのページのように旭小の歴史が1ページ1ページ綴られてきたことが実感されました。

一般公募で決定した旭小学校という校名には「朝日が昇るように明るく健やかに子ども達が成長するように」という願いが込められていたそうです。初年度は美幌小学校から273名、東陽小学校から257名、新1年生111名 計641名という児童数で始まったそうで、今の4倍以上の児童数でした。開校時に校歌や校章も定められています。改めて校章の由来を掲載させていただきます。

校章 考案者：宮西重次 制定：昭和57年8月26日

中央の白色は、あさひ（旭）を表す。青色の星は北斗星。黄色の部分には、漢字の「人」を5つ組み合わせ、仲良く手をつないで団結の姿を表す。さらに、白色は、まだ純粋な小学生が自分の好きな道を進めることを、また、空色は、青空のようにすかっと爽やかな誰からも好かれる人になるようにという願いをこめている。

校章にも旭小学校の学校への期待や子ども達への思いがたくさん込められていることがわかります。願いと歴史を繋げていきたいですね。

スキー・スケート学習について～北国の子どもの特権

温暖化の影響が近年はスケートリンクの利用可能な期間やスキー場の雪不足など様々な自然要因でスキー・スケート学習に支障をきたすことも増えてきています。保護者アンケートにもどちらかにすべきではないかとのご意見もいただいています。どちらも用意いただくのは費用もかかり負担があるという意見もありました。

そうしたご意見を踏まえた上で、校長としての考えを述べさせていただきます。結論から言うと、冬季間のスケート・スキー学習をどちらも継続して行いたいと考えています。

理由の一つとして、美幌町がスキー・スケートどちらを行うにしても環境に大変恵まれているという点です。スキーは近くにリリー山があり、スケートはリンクを学校の校庭に作っていただけています。現在、このような環境の中にある学校は管内でも数えるほどしかありません。両方の良い環境が揃う中で、北国の子どもの特権として子ども達にスキー・スケートどちらも経験させてあげたい思いが強くなります。

理由の二つ目としては今後、義務教育学校に向けての教育課程の編成の中で冬のスキー・スケートはどのようにするかが話し合われていくこととなります。現状は町内各小中学校での取り組み方が統一されているわけではありません。これから9年間を見通した指導内容を考えていくこととなります。将来的な選択の幅を考えると、今後教育課程がどう編成されるにせよ現在旭小の取り組み方が最も柔軟に対応できると考えます。

以上のことから今年度も冬季間の体育ではスキー・スケートに取り組んでいきますので、ご理解・ご了承いただくとともに準備をよろしくお願いいたします。

心揺さぶられる素敵な演劇を 楽しみました。

(10/30・木 母が贈る子ども劇場)

母が贈る子ども劇場がありました。
今年の演目は劇団さっぽろのみなさんによる
ミュージカル「あらしのよるに」です。

- ・オオカミとヤギに友情は成り立つのか？
- ・相手を本当に信頼しているのか？
- ・仲間を裏切ってもいいのか？

いろいろ考えさせられました。

迫力のある演技

体育館中に響きわたる素敵な歌声

子どもたちも2時間集中して楽しんでいま

した。

貴重な機会をいただきました実行委員会の皆
様に感謝いたします。ありがとうございました。



おいしい給食と素敵な絵本を 楽しみました

(11/11・火 なかよし Pasta と絵本)

11日(火)の給食のメインメニューはたっ
ぷりの野菜から作られた生パスタと、たっ
ぷりの野菜から作られたソースによる「なかよ
しパスタ」をいただきました。

また、生パスタを開発されたマルワ製麺様
からこの日のメニュー「なかよしパスタ」に関
する絵本をご寄贈いただき、みんなで楽しむ
ことができました。2年生教室では巡回司書
の読み聞かせもありました。

おいしい給食と素敵な絵本をいただき、子
どもたちも大満足でした。

関係の皆様には感謝いたします。

ありがとうございました。



モルックと夜の学校探検 親子で楽しい時間を過ごしました (11/13・木 PTA 全校レク)

PTA 会員有志のみなさんの企画により全校レ
クが行われました。

まずは、モルック大会です。ほとんどの子が初
めて挑戦しましたが、すぐにルールを理解し、た
くさんの試合を楽しむことができました。

モルックの後は、ボランティアの皆さんでチョコ
バナナを用意していただきました。みんな大喜
びで食べていました。

そして、夜の学校探検です。真っ暗な廊下をみ
んなわくわくしながら進んでいました。楽しそう
な声も聞こえてきて、大満足だったようです。

企画運営していただきました PTA 役員の皆
様、ボランティアの皆様ありがとうございました。



～お知らせ・お願い～

- ・登校時間は、「よくわかる！旭の教育」でもご
連絡しているとおおり7:50-8:10です。
気温も低くなってきておりますので、登校時
間内に学校へ到着するように家を出るようお
声かけをお願いします。
- ・マチコミでの欠席連絡へのご協力ありがとう
ございます。8:00以降はマチコミの確認
をしておりませんので、学校まで電話連絡を
お願いいたします。

12月行事予定

- 3日(水) 委員会活動
- 12日(金) チャレンジランド in あさひ
- 17日(水) クラブ活動
- 24日(水) 2学期終業式
- 25日(木) 冬季休業開始(～1月15日まで)
- 27日(土) 学校閉庁日(～1月4日まで)

【教育目標】 夢へのチャレンジ 切磋琢磨する生徒 (令和4年11月1日改訂)



さくら

桜

ばな

花

○美の心
○本気の学び
○論より実践

令和7年11月28日発行 第7号

= 「本気の学び」 =

「本気の生徒会活動」

10月30日に後期生徒総会が行われました。先輩方が築き上げてきた美幌中学校の伝統と文化を受け継ぎ、よりよい学校生活を目指して真剣に審議してくれた生徒の皆さんに、心から感謝と敬意を表します。

9月30日に認証された7名の新役員には、美幌中学校の未来を託します。全校生徒とともに、新たな1ページを切り拓いてくれることを期待しています。

また、新たな生徒会スローガン「挑個深化」の実現に向けて、新生徒会が中心となり、全校生徒がつながり、元気で活気ある活動を計画・実行していきましょう。

これからの新生徒会書記局の活躍に、ぜひご注目ください！

☆会長	T	(2年)	☆副会長	N	(2年)
☆副会長	S	(2年)	☆書記次長	Y	(1年)
☆書記長	Y	(2年)	☆会計	Y	(2年)
☆会計	F	(2年)			



さて、生徒総会に先立ち、校長室にて田中新会長、澤田副会長、新田副会長による所信表明が行われました。今期のスローガン「挑個深化」には、前生徒会の「百選進化」をさらに発展させ、「個性を磨き上げ、あらゆることに挑戦しながら、自らの力を深めて成長していこう」という願いが込められているとのことです。また、全校生徒が意見を出し合い、互いを尊重し合える学校づくりを目指す姿勢も、力強く示されました。

私は、会長の力強い言葉に深く感銘を受けました。生徒会の皆さんが掲げる理念と情熱が、学校全体にしっかりと根づいていくよう、今後も万全の体制で支援していくことを約束しました。

第35代アメリカ合衆国大統領ジョン・F・ケネディは、次のように述べています。

「国があなたのために何をしてくれるのかを問うのではなく、あなたが国のために何を成すことができるのかを問うて欲しい。」この言葉を借りれば、「学校があなたのために何をしてくれるのかではなく、あなたが学校のために何を成すことができるのかを考えてほしい。」

「生徒会があなたのために何をしてくれるのかではなく、あなたが生徒会のために何を成すことができるのかを考えてほしい。」ということになります。

我々職員も、教育活動を通して一人ひとりの良さをしっかり認め、全力でサポートしていきます。生徒の皆さんも、生徒会の一員であるという自覚を持ち、自らをさらに磨きながら、充実した学校生活を送ってほしいと願っています。

「人権講座」を開催しました

11月20日、北見人権擁護委員協議会の小関様を講師にお招きし、「人権講座」を開催しました。今回の講座では「生命（いのち）の安全教育」と題してご講義いただきました。昨今大きな社会問題となっている男女間のデートDVをテーマに取り上げ、互いが加害者・被害者にならないための考え方や行動の仕方を学習することをねらいとした講座です。自分の命を大切に、理不尽な要求から身を守るために必要な対策や、決して一人で抱え込まずに信頼できる大人や専門機関に相談することの大切さをわかりやすく丁寧に語っていただきました。この問題は近年、成人だけでなく若年層にまで及んでおり、いつ被害に巻き込まれたり、あるいは加害者になったりすることも限りません。この講座をきっかけに、決して他人事とは考えずに、性犯罪・性暴力の加害者にも、被害者にも、そして傍観者にもならないよう認識が深まれば、と思っています。



輝け！美中生（敬称略、入賞分のみ） 11月21日現在

【令和7年度交通安全ポスター・作文コンクール】

ポスターの部（中学生の部）

努力賞 2年 K

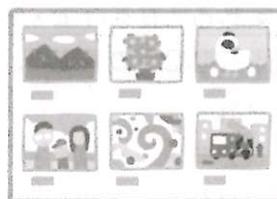
作文の部（中学生の部）

最優秀賞 2年 F

優秀賞 1年 S 2年 T

努力賞 2年 N 2年 Y

1年 C



【美幌町読書感想文コンクール 中学生の部】

最優秀賞 3年 H

優秀賞 3年 Y

佳作 3年 S



【全国納税貯蓄組合連合会・国税庁主催「中学生『税についての作文』」】

一般社団法人北海道法人会連合会会長賞 3年 S

網走税務署長賞 2年 T

【男子バスケットボール】（美幌・北・津別合同チームで出場）

第40回北見地区バスケットボール新人大会 準優勝

※北海道中学校バスケットボール新人大会北大会出場権獲得

【女子バスケットボール】拠点校部活動で出場

第40回北見地区バスケットボール新人大会 ベスト8



頑張れ北中



令和7年度 重点目標

「確かな学力の向上」 「自主自律」

美幌北中学校だより No.10
令和7年 11月 28日
文責：校長 森 敦
学校Tel.73-2441

それって人のせい?

3年生は今週、三者面談を行いました。この中で、受検する高校など卒業後の進路希望について最終確認がされました。3年生にとって11月はまさに「決断」の時期となりました。この「自分で決める」ということがこの後の人生にとって、とても大切になってきます。



進路説明会の様子

時々「親が〇〇高校にしろって言ったからそうしたけど、全然おもしろくない」とか「友だちと一緒に△△高校に行こうって言うからそうしたけど、高校に入ったら他のやつとばっかりつるんで、自分に全然かまってくれない…」なんて話を聞きます。仮に高校進学後、うまくいかないことが多くても、その学校を選んだのが自分なのですから「人のせい」にすることはできません。

また、近年小学校での暴力行為が増えているということを報道で耳にしました。そこでは子どものことを思っている「叱る」という行為が減ってきているのがその要因の一つではないかと書かれていました。確かに私が小学生の頃は何か間違っただけをすると、親や教師だけでなく、近所の人にも「コラ!、何やってんだ!」って叱られたことが何度もありました。振り返ると、叱られたことで自分の間違いを自覚し、次は同じことをしないようにしようと考えたようにも思います。

しかし、最近の子どもは「叱られる」経験が乏しく、もしくは感情的に怒られたり、ひどいときには暴力を受けることで、何が間違いなのかわからないまま成長していく子どもが増えているのかもしれませんが。そういった「誤学習」をした子どもは何か間違いを犯しても、「だってあいつが…」とか「そいつだってやってるじゃないか」など、自分の間違いに向き合わず、問題を「人のせい」にすり替えようとしてしまうケースも耳にします。

人生の中で「間違い」はつきものです。ただ、それに自分で気づいたり、誰かに指摘された時、その間違いを正そうとする、つまり、しっかり自分ごととして向き合い、次に生かしていくという経験を重ねることが人間の成長につながります。そういう意味でも変化の激しいこれからの社会を生きていく北中生にとって、「間違え」たり「失敗」したりという経験、そしてそれを「自分ごと」として改善していく経験をたくさん積んでほしいと思っています。



北中生の活躍

【北見地区バスケット新人大会】

〈男子 美中・津別・北中合同〉

1回戦	対 紋別・潮見合同	57-38
準々決勝	対 遠軽・遠軽南	56-37
準決勝	対 BLOSSOM	69-50
決勝	対 北見小泉	32-86
*準優勝 北大会進出決定		

〈女子〉

1回戦	対 東相内	64-30
準々決勝	対 上湧別・ゆうべつ・佐呂間・潮見	26-60
5-8位決定戦		
第1試合	対 北見光西	28-56

12月行事予定

日	曜	予 定
1	月	常任委員会
4	木	スクールカウンセラー来校
5	金	3年 学力テスト(模試)
7	日	美幌町吹奏楽フェスティバル
12	金	公開研究会
17	水	スクールカウンセラー来校
24	水	2学期終業式
25	木	冬季休業(～1/15)
26	金	北海道中学校インドアソフトテニス大会(札幌) バスケット全道新人北大会(～12/28北見)
29	月	年末休業(閉庁日 ～1/3)



美幌町 少年の主張

11月7日にびほーるで行われた「美幌町少年の主張」に2年生3名が出場しました。3名とも緊張しながらも堂々とした態度で発表し、観衆の心に刻み付ける発表をしてくれました。最優秀賞の田島さんは来年7月に行われる管内大会への進出が決定しました。オホーツク大会でも自分の思いを自信をもって伝えてきてください!



最優秀賞:田島 美琴 さん
「個性の良さ」と題して、自分の嫌いだっところも見方を変えれば長所になるというポジティブで多様性を大切にする発表をしてくれました。

奨励賞:中山 咲咲 さん

「本当の正義をみつけるために」と題して、「正しさとは何か」を聞いている人に問い直す発表をしてくれました。



奨励賞:真鍋 航平 さん

「ヴィーガンと食べ物 命について」と題して、食の大切さと、感謝の気持ちについて発表してくれました。



交通安全ポスターコンクール

今年度の美幌町交通安全ポスターコンクールの発表があり、北中からは以下の6名が入賞しました。入賞した6名の他にもたくさんの力作がありました。これからも町の交通安全啓発に寄与していきましょう。

最優秀賞	門 馬 充 希 さん
優秀賞	但 木 陽 莉 さん
	松 井 修 弥 さん
佳作	加 藤 紬 子 さん
	田 中 杏 心 さん
	林 瑛 太 さん



生徒総会

今年度の生徒総会が11月19日に行われ、新書記局のスローガンは「風林火山」に決定しました。このスローガンは課題に対してに臨機応変に対応しているという気持ちが込められています。

武田信玄の心構えのように、「いじめ」や「学力向上」などの様々な課題に対して自分たちらしく、皆でアイデアを出し合いながら取り組んでいってください。





発行日：令和7年12月1日

発行元：美幌町青少年育成協議会事務局
美幌町民会館内 ☎73-4187

まだ小さくかわいい翼を守り、やがて大きく旅立つまで、健全に育成し続ける広報紙（名付け 元町 若林恵美子氏）

青少年の明るい未来を守り 育てる地域づくりを！

美幌町青少年育成協議会会長 三山 秀市



町民の皆様には、日頃より青少年健全育成活動に対しまして温かいご支援をいただきありがとうございますことに心より感謝申し上げます。

さて、10月19日(日)に第22回「明るい家庭づくり」絵画コンクールの表彰式を町民会館で行いました。コンクールには、町内の小中学生から96点のご応募をいただき、その中から11名の方が入賞されました。また、公益財団法人北海道青少年育成協会が主催する「こどもまんなか」絵画コンクール2025に全作品を応募した結果、小学生の部で1名が特別賞（大会スポンサーであるキューピー（株）の賞）に、3名の方が佳作にそれぞれ入賞されました。これらの作品は、去る11月1日から3日まで第75回美幌町文化祭の会場において展示を行い、多くの方にご覧いただきました（詳しくは、本誌2ページをご覧ください）。

また、11月8日(土)、第41回美幌町「少年の主張」大会を町民会館びほーるで開催しました。出場した小中学生8名は、自分たちの身近な様々な課題に視点を持ち、それぞれの言葉で堂々と発表されました。中学生の部で最優秀賞を受賞した北中学校2年田島美琴さんが、来年度オホーツク地区大会へ美幌町代表として出場する予定です。是非がんばってほしいと思います（詳しくは、本誌3ページをご覧ください）。

2学期の終業日と3学期の始業日に見守り声かけ運動を行います。ぜひ、ご協力ください（詳しくは、4ページをご覧ください）。

青少年育成協議会では、これからも多くの町民の皆様と連携しながら、未来ある子どもたちの命を守り、心を育むため、安全・安心な町づくりを進めていきたいと思っています。今後とも皆様のご理解とご協力の程よろしくごお願い申し上げます。

第22回美幌町『明るい家庭づくり』絵画コンクール

小学生の部 入賞作品

〔敬称略〕

最優秀賞



高橋伽衣(東陽小4年)
「明るい家庭です!」

優秀賞



高橋莉子(東陽小4年)
「花火大会」

優秀賞



神作慶人(東陽小4年)
「おまつりに行ったよ」

優良賞



古川陽太(旭小1年)
「パンチングマシン」

優良賞



長谷川颯亮(美幌小1年)
「すいぞくかんにいったところ」

優良賞



伊藤 雫(東陽小4年)
「お母さんのおてつだいしたよ」

優良賞



菅原悠矢(美幌小1年)
「どうぶつえんにいったこと」

優良賞



千葉結翔(旭小1年)
「ぱんけーき」

中学生の部 入賞作品

〔敬称略〕

最優秀賞



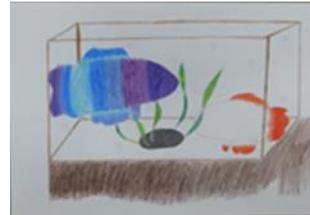
黒田なつ美(美幌中1年)
「家族と至福のひとつき」

優秀賞



黒田芽生(美幌中3年)
「この子達も大切な家族」

優良賞



石澤未琴(美幌中1年)
「ペットも家族」

『こどもまんなか』絵画コンクール2025

特別賞



林田依翔(美幌小1年)
「かぞとかいものしたところ」

佳作



堂藤愛菜(美幌小1年)
「すいぞくかんにいったこと」

佳作



高槻ひより(美幌小1年)
「げーむせんたーにいったこと」

佳作



高橋伽衣(東陽小4年)
「明るい家庭です!」

第41回 美幌町『少年の主張』大会より

11月8日(土)、町民会館「びほーる」において第41回美幌町「少年の主張」大会が開催され、町内小中学校から小学生4名、中学生4名の計8名が出場しました。自分らしく生きることの大切さ、囲碁や将棋が精神力、集中力や先を見通す力を身に着けることができること、不登校について、自然災害への備え、自分の意見を持ち人の意見も尊重する大切さ、命に感謝し栄養に気を付けて食事することなど、今私たちの生活を取り巻く様々な課題に目を向け、自ら調べ上げ、それぞれの思いや願いを大切なメッセージとして自分の言葉で力強く、多くの関係者の皆さんの前で堂々と発表しました。

小学生の部最優秀賞の赤塚さんは、インターネットは便利で飽きることはないが、反面中毒性が高いためルールを決めることが大切だ。知らない人と簡単につながるので危険性もある。これらに気を付けながらインターネットと付き合いしていきたいと発表しました。

中学生の部最優秀賞の田島さんは、「ほくろ」をキモイと言われたことでそれを隠すようになった。母にほくろを取りたいと相談したら「それは、神様がつけた目印かもしれないよ」と言われたことで、お守りのような存在に変わり個性と思えるようになった。お互いに個性を認め大切に助け合える社会になればいいと主張しました。

出場された児童・生徒の皆様、審査委員の皆様、司会を務めた先生と生徒の方々、学校関係者の皆様、リハーサル等にご協力いただいた保護者の皆様、来場された皆様など多くの関係者の方々の多大なるご尽力により無事開催できましたことに改めて心より深く感謝申し上げます。



小学生の部 最優秀賞
赤塚真琴さん
(旭小学校6年)
「オンラインゲームとの
付き合い方」



中学生の部 最優秀賞
田島美琴さん
(北中学校2年)
「個性の良さ」
来年度開催のオホーツク
地区大会に美幌町代表と
して出場する予定です。



「子どもみまもり隊」一斉活動日のお知らせ

「子どもみまもり隊」の一斉活動日として、町内小中学校5校の終業日と始業日の登校時に見まもりと声かけ運動を下記の日程で行います。
ぜひ多くの「みまもり隊」の皆様のご参加をお願いいたします。

一斉活動にご協力下さい!



1 「子どもみまもり隊」一斉活動日

学校名	2学期終業日		3学期始業日	
美幌小学校 東陽小学校 旭小学校	12月24日 (水曜日)	7:40~8:10	1月16日 (金曜日)	7:40~8:10
美幌中学校 北中学校	12月24日 (水曜日)	7:50~8:20	1月16日 (金曜日)	7:50~8:20

2 集合場所

- ・最寄りの学校の玄関前に時間までに缶バッジを身につけてお集まり下さい。
- ・受付で氏名を報告し、手持ち旗を受け取り、見まもり地点に移動をお願いします。
- ・複数人数で2~3ヶ所に分かれて、学校付近の交差点に移動し、声かけ運動を行います。

3 活動内容

- ・通学の様子をご覧頂き、交通ルールを守り、明るい挨拶ができるよう「おはよう」「いってらっしゃい」「気を付けてね」など温かい声かけをお願いします。



登録無料

「子どもみまもり隊」への登録のお願い



子どもたちの登下校の安全を見守る活動への多くの皆様のご協力をお願いいたします。登録は無料で、ご登録頂いた方に黄色の缶バッジをお渡ししています。

【申込先】美幌町民会館（美幌町東2条北4丁目9番地 ☎73-4187）